

中澤省一郎のSS経営メールマガジン No.127

出光創業家の反乱2：混迷深める業界再編

28日の出光創業家の反乱以降、様々な報道がされておりますが、今回はブルームバークの記事を紹介したいと思います。ブルームバークの記者が、創業家代理人の弁護士（浜田卓二郎 … 元の衆院議員議員「浜卓」です）へ直接インタビュー

6月30日
Bloomberg
配信

－9月取得する昭シェル株、できれば手放してほしい－出光創業家代理人－

出光が昭和シェル石油との合併にとどまらず、9月に取得することが決まっている昭和シェル石油の株式についても「できれば手放してほしい」と否定的な考えを明らかにした。

しかし、合併しなかった場合に取得した昭和シェル株を「どのように生かしていくのか、あるいは売却していくのか、それは先の話だ」とし、今はあくまでも昭和シェル石油との合併に反対している段階という。

「出光は自主独立の路線を貫くべき」

「あくまでも出光単独での存続が望ましい」（大幅に省略しています）

この記事を読んで、私が感じた素直な感想は『上場しなければよかったのに』です。しかし、私は「出光は上場していなかったら経営危機に陥っていた可能性があった」と思っています。

おおざっぱに言うと

上場前： 創業家から社長＝「経営と資本の一致」

上場直前以降： 創業家は「資本と経営の分離」「君臨すれども統治せず」

今の出光創業家が一定の影響（特別決議の拒否権）を有することが出来ているのは

- 沖縄と姫路の2製油所の閉鎖 ⇒ ショートポジション+新日石（現JX）からの石油製品の供給 ⇒ 大幅な収益改善
- 負の遺産の一掃+販売店（他の元売の特約店、代理店）等を中心とした大規模な第三者割当増資による財務の改善により「上場」できたからだと思います。

そして、上場後の「確実な利益」+「低い配当」で、元売第2位の財務内容に大化けしたのです。

「高収益+高配当+自己株取得」で疲弊した外資系元売とは、正に、「下剋上」の状況です。

「創業家の意に反すること」を「創業家以外の経営者が実行」したので、「創業家の現在がある」

⇒「創業家は『借りがある』」という事実を否定できないと思います。

今回の昭和シェルとの経営統合は立ち直った出光が「『借り』を返す」ことですから……

創業家始め、関係者の「落とし処」に近い将来必ず見つかると思っています。出光が昭和シェル株を取得する9月頃までに方向性が見えてくることを期待しています。

エネ庁報告書：各国のブランド料

8月4日のセミナーレジメを作成中です。系列仕切りは [基準価格] + [運賃] + [ブランド料] △ [インセンティブ] の算式になり、今回の主要なテーマの [価格指標] は [基準価格] です。

もう一つの注目点は [ブランド料 (販売関連コスト)] です。日本でのブランド料は、2円 ⇒ 4円 ⇒ 3円となっておりますが、3者店も加えるとエネ庁の調査では [平均3.3円] とのことです。

	日本	アメリカ	イギリス
ブランド料 (/L)	3.3円	1.1円	2.4円
平均小売マージン	9.7円	6.6円	記載なし
平均販売数量	189KL	356KL	431KL
兼業状況	ほとんど専業	90%以上はコンビ二併設 (米英共)	

但し、欧米では「元売カード」での請求時2円引き等も有りませんし「Tポイント、ポインタ、nanako等」も有りません。元売が提供しているサービスに大きな差異が存在していますので、単純な比較は出来ません。

第一部の私の単独のパートで解説したいと思います。ご期待ください。

第一部 石油製品価格3指標“Platts” “RIM” “TOCOM”の徹底理解

- 系列仕切りも大改革 -

Platts

RIM

TOCOM

一堂に会し

- 自社の主張/今後の展開を説く！
- 中澤も加わってパネルディスカッション！
- 新しい価格決定メカニズムは見てくるのか？
- 事前質問、どんどんお寄せください！

第二部 出光創業家の反乱と業界再編の行方

- 出光+昭シェルとJX+TGの統合はどうなるか？ -

大東弁護士

中澤省一郎

徹底討論

- 統合破談？ 子会社化？ 別の結合？
- 事前質問へことん回答します！

8月4日 (木)

SS経営セミナー

第一部

- 石油製品価格3指標“Platts” “RIM” “TOCOM”の徹底理解 -
- 系列仕切りも大改革 -

第二部

- 出光創業家の反乱と業界再編の行方 -
- 出光+昭シエルとJX+TGの統合はどうか? -

【申込フォーム】

ご希望の をチェック✓してお申し込み下さい。

セミナー参加 名様

- セミナー参加費用【18,000円】お一人様
- 先着60名様は机あり、以降40名様は椅子のみ
- 参加費用は当日受付でお支払いください。

12:00~13:00【受付】

13:00~13:30【序】 石油業界最新情報 (中澤)

- 0-1 近未来の沖縄最新情報：PBの仕切と行方
- 0-2 コスモ石油の役割変化：PB供給元売へ？
- 0-3 商社再編
- 0-4 その他最新情報

13:30~16:30【第一部】 石油製品価格3指標
“Platts” “RIM” “TOCOM”の徹底理解

- 1-1 報告書、中間報告(案)の解説(中澤)
- 1-2 Plattsから説明
- 1-3 TOCOMから説明
- 1-4 RIM情報開発から説明
- 1-5 TOCOM等の活用とリスクヘッジ
- 1-6 討論：3指標で石油業界はどう変わるか？
- 1-7 質疑応答

16:30~18:00【第二部】 出光創業家の反乱と業界再編の行方
出光+昭シエルとJX+TGの統合はどうか？

- 2-1 討論 (中澤、大東弁護士)
 - ・出光創業家の反乱の意味
 - ・出光+昭シエルの経営統合の行方
 - ・JX+TGの経営統合の行方
 - ⇒ 一部で熱望されている別の結合はあり得るのか？
 - ・その他、寄せられた事前質問を徹底討論
- 2-2 質疑応答

18:30~20:30【懇親会】 オフレコタイム

懇親会参加 名様

- 18:30より、ピーナッツ食堂にて開催
 - 参加費用【4,000円】お一人様
 - 中澤塾塾生【2,000円】お一人様
- ※売売関係者様(元職を含む)の懇親会への参加はご遠慮ください。

遠方でご来場が難しい方へ…

セミナー収録CDセット先行予約開始

CDセット(音声収録CD+レジメ+その他資料)

- セット価格【18,000円】
- 中澤塾塾生【15,000円】
- 収録後、直ちに編集作業に入りCD化完了後、速達メール便で発送いたします。配送等代行：合資会社VERYGOOD
- CDセットには振込案内が同封されます。受取後、指定口座へお振込み下さい。
- セミナー・CD共にメールでもお申し込みいただけます。sskeiei-entry@nakazawa-cpa.net このフォームに沿って必要事項をご記入ください。

FAX: 03-3531-3656

御社名

所在地

〒

参加者お名前①

参加者お名前②

参加者お名前③

電話番号

FAX番号

メールアドレス(可能な限りご記入ください)

@

事前質問(可能な限りセミナー内で回答します)

お申し込み専用ページ(フォームメール)を開設

中澤公認会計士事務所 検索